

扶養削除日について

扶養削除理由		扶養削除日	添付書類など
仕事を始めた	勤務先で健康保険に加入していない	勤務を開始した日	契約書などのコピー
	勤務先で健康保険に加入した	勤務先の健康保険の資格取得日	以下のいずれか1点 1. 「資格確認書(健康保険証)」のコピー 2. 「資格情報のお知らせ」のコピー 3. マイナポータルのダウンロード画面の印刷
子どもが結婚した		婚姻日当日	正しい申告により受付します。 ※状況によっては別途証明書を依頼させていただくことがあります。
失業保険の受給が開始になった		ハローワークでの初回支給処理日	雇用保険受給資格者証の両面コピー
収入が増えた 年収130万円以上、かつ、本人の収入の1/2以上が見込まれる。 ※60歳以上または障害者の場合は、年収180万円以上が見込まれる。		収入増の日または翌月とする。詳細は、以下の通り。 1. 契約変更の場合は、契約変更の日を削除日とする。 2. 月108,334円以上かつ、本人の収入の1/2以上の収入を継続的に得るに至った日を削除日とする。 3. 月収が月により変動する場合は、直近3カ月分の平均月収が108,334円以上かつ、本人の収入の1/2以上となると、4カ月目の月の初日を削除日とする。 ※2. 3. において、60歳以上または障害者の場合は、月150,000円以上とする。	契約書のコピーもしくは、給与明細のコピーなど ※状況によっては別途証明書を依頼させていただくことがあります。
年金収入が増えた		年金支給決定日または改定後の支給日	年金額改定通知書のコピーなど
健康保険の傷病手当金や出産手当金を受給している		支給開始日	支給決定通知書のコピーなど
離婚した		離婚した日の翌日(配偶者の場合は必ず削除) 子どもの扶養については、両親の離婚によって、必ず削除になるわけではありませんが、主として生計を維持されている方の扶養となります。 ※①別居で扶養を継続する場合、状況によっては仕送り証明書の提出を求めることがあります。 ②元配偶者の今後の収入によっては削除をしていただくことがあります。	正しい申告により受付します。 ※状況によっては別途証明書を依頼させていただくことがあります。
死亡した		死亡した日の翌日	
家族と別居した 毎月の仕送りなどの生計維持関係がない場合は、扶養削除となります。		別居した日	
同居が条件の家族(義父母・配偶者の子など)と別居した		別居した日	
後期高齢者医療制度に加入する	家族が75歳になるため どなたでも75歳になると健康保険の扶養家族ではなくなり、後期高齢者医療制度に加入する	75歳の誕生日	誕生日の前までに健康保険組合から手続き方法の連絡をさせていただきます。
	家族が65歳から74歳で申請により広域連合が一定の障害の状態にあると認められたため	広域連合の認定日	市区町村から交付された『後期高齢者医療被保険者証』のコピー
その他		異動発生日	正しい申告により受付します。 ※状況によっては別途証明書を依頼させていただくことがあります。